

BEA VOICE

藤原さくら

心の奥にある、大切なものがじんわり
明かりを灯しているような作品です。

LIVE

藤原さくら 弾き語りライブ
ひとりぼっちでもさみしく night at 熊本

11.9 FRI 高瀬蔵

Sakura Fujiwara tour 2018 yellow

11.10 SAT
福岡市民会館

INTERVIEW

サンボマスター

《輝きだして走って》瞬間が生む、
情熱の伝播と、音楽の循環。

fox capture plan

結成7年、7枚目のアルバムが示唆する
《CAPTURISM》の本質。

The Super Ball

“境界線”を越えた先に見えた
アーティストとしての進化と可能性。

Lenny code fiction / BUGY CRAXONE

きのご帝国 / unBORDE LUCKY 7TH TOUR

10

No.473 October 2018
The music magazine
that charms you.



OCTOBER 2018 | 10 »

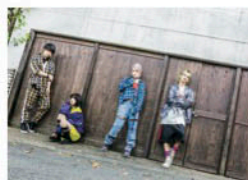
| TOPICS |



ALL CITY STEPPERS
w-inds.の緒方龍一が所属するACS。10/3に2ndアルバム『PARTYAGE』をリリース。ディスコティックなダンスチューンからUKギターロックまで、身も心も踊らせるソウルグルーヴ満載!
>11/2(金) DRUM SON



reGretGirl
大阪を拠点に活動する3ピース。切なく女々しい歌詞と、キャッチーなメロディが特徴の次世代センチメンタルギターロックバンド。10/17リリースのミニ・アルバム『take』を携え、UTEROに登場!
>11/3(土・祝) UTERO



COJIRASE THE TRIP
動画投稿サイト「踊ってみた」で活動中の4人が集まった男女混合ユニット。福岡公演を皮切りに、バンド史上最大規模のワンマンツアーがスタート!12月には自主レーベルより1stアルバムのリリースも。
>11/4(日) FUKUOKA BEAT STATION



ザ50回転ズ
ザ50回転ズが激オシする若手アーティスト1組を迎え、“出る前に愛をもって打ち付けておく”対バンツアー“ROCK&ROLL GENERATION TOUR”が決定!福岡公演は愛はズボンが参戦!
>11/23(金・祝) the voodoo lounge



BILLIE IDLE
ニュー・アルバム『NOT IDOL』を11/7にリリース。アルバムには新メンバー、ブルーレイのお披露目ライブ映像を初回プレス限定特典として収録。リリースに伴い、全国8カ所9公演のレコ発ツアーも。
>11/24(土) DRUM SON



鬼龍院翔
ゴールデンボンバーのヴォーカリスト・鬼龍院翔による単独公演“ひとりよがり”のシリーズ第6弾が開催決定。圧倒的な歌唱力と旺盛なファンサービス!バンドとは一味違った鬼龍院の魅力をご堪能あれ!
>11/30(金) 福岡サンパレスホテル&ホール



Homecomings
10/24にリリースとなる3rdアルバム『WHALE LIVING』では、日本語詞に挑戦。美しいストリングスやインスト曲を効果的に配置し、表現力を増したヴォーカルとコーラスワークが際立つ1枚に。
>12/1(土) UTERO



Dragon Ash/coldrain
Dragon Ashが対バンツアー“UNITED FRONT”をアナウンス。福岡公演はラウドロックの旗手、coldrainを迎えて、初のワンマンツアーを開催。進化し続ける盟友たちと熱い火花を散らす!
>12/9(日) Zepp Fukuoka



PAELLAS
2ヶ月連続で配信リリース決定。10/17に『Orange』、11/7に『weight』が各配信サイトでリリースされる。それに伴い、初のワンマンツアーを開催。進化し続けるPAELLASの今を見逃すな!
>12/9(日) Kieth Flack



アカシック
口ずさみたくなるキャッチーでメロディアスなバンドサウンドと、ヨコハマ生まれ繁華街育ちのヴォーカル・理矩の独特な詞世界にハマる中高生続出!11月より全国8カ所のワンマンツアーを敢行!
>12/16(日) the voodoo lounge



鈴木愛理
7月に開催された鈴木愛理初の単独武道館公演“鈴木愛理 1st LIVE ~Do me a favor @ 日本武道館~”のDVD・Blu-rayが10/31に発売決定!ライブ前に予習・復習しておこう!
>12/17(月) Zepp Fukuoka



RESOLA Christmas Cafe~music lovers~
小沼ようすけと藤本一馬によるギター・デュオ、Inspired Guitar Duoを迎え、FM FUKUOKAの公開録音ライブが決定!抽選でペア90組180名をご招待。応募はFM FUKUOKAのホームページから。
>12/19(水) レゾラホール

高橋 優

9月に行った自身主催の野外音楽フェス“秋田CARAVAN MUSIC FES 2018”にて、12月より“高橋 優 LIVE TOUR 2018-2019 『STARTING OVER』”を開催することを発表。全国18カ所22公演となり、ホールとアリーナ、そして“LIVE HOUSE EDITION”と題した沖縄のライブハウスまで、約5ヶ月に及ぶロングツアー!
>12/22(土) 福岡国際センター



古内東子
優しくも艶のある歌声と、切なくリアルな恋心を綴ったラブソングで、同世代の女性を中心に絶大な支持を集める古内東子のアコースティックツアー。
>12/21(金) Restaurant Bar CIB [熊本]
>12/23(日・祝) ROOMS(2回公演)



JUNNA
TVアニメ『マクロスΔ』に登場する戦術音楽ユニット“ワルキューレ”で、美雲・ギンヌメールの歌を担当、圧倒的な歌声でファンを魅了したJUNNA。10/31に1stアルバムリリース&ツアー開催!
>12/29(土) DRUM Be-1



bonobos
多彩なアレンジと卓越した演奏能力にヴォーカル・蔡忠浩の心に触れる歌声が混ざりあう、天下無双のハイブリッド未来音楽集団。福岡公演を皮切りに、全国7都市での新春ツアーがスタート!
>1/13(日) ROOMS



BIGMAMA
メジャー第1弾アルバム『-11℃』を10/31にリリース。アルバムテーマは「躰(からだ)」。全ての楽曲が体の部位をモチーフに制作され、バンドの魅力を12分割した最大熱量で送る全曲勝負作!
>1/14(月・祝) DRUM Be-1



moumoon
全国ツアー“FULLMOON LIVE TOUR 2019 ~OFUTARISAMA~”が開催決定。“OFUTARISAMA”の名の通り、moumoonの二人だけで作り上げるライブツアーに。
>2/9(土) DRUM Be-1

P I C K U P !



下地イサム
レコ発ツアー『keep on Rolling “GAFU” 2018-2019』
11月11日(日) 福岡GEN×2



手島葵
Concert Tour『Cheek to Cheek』
12月1日(土) 福岡国際会議場メインホール



never young beach
10inch Vinyl『うつらない/歩いてみたら』Release TOUR
11月22日(木) 福岡DRUM LOGOS



浜崎貴司
弾き語りツアー
“LIFE WORKS LIVE~Since2011 / 僕ひとりきりひとり”
12月5日(水) 熊本へいあのPLUS'
12月7日(金) 福岡ROOMS
12月8日(土) 佐賀CIEMA



ROS
LIVE TOUR 2018 ゲストあり
11月18日(日) 福岡Queblick

Pimm's
11月25日(日) 福岡INSA

D.A.N.
11月21日(水) FUKUOKA BEAT STATION

西村由紀江
12月11日(火) 鹿児島Sitera Hall
12月12日(水) 熊本へいあのPLUS'
12月13日(木) 福岡ROOMS
12月14日(金) 佐賀浪漫産



Yap!!! ゲスト:Czecho No Republic
Bichrome & Monochrome Release Tour
~Everyone Let's Dance~
12月6日(木) 福岡the voodoo lounge



奥華子/藤田麻衣子
Act Against AIDS LIVE 2018『Shape of my Heart』
11月18日(日) 福岡イムズホール

PELICAN FANCLUB
別バンド
11月9日(金) 福岡Queblick

D
11月25日(日) 福岡DRUM Be-1

Mrs. GREEN APPLE
LIVE HOUSE TOUR 2018
＜ベジタリアン限定ライブツアー＞
12月19日(水) 熊本B.9 V1
12月21日(金)、22日(土)
福岡DRUM LOGOS



Q'ulle
新武器ツアー『Q'ulleがQ'ulleであるために...』
11月4日(日) FUKUOKA BEAT STATION

POLYSICS
11月13日(火) 福岡the voodoo lounge

TAKE NO BREAK
11月25日(日) 福岡graf

藤原さくら

心の奥にある、大切なものがじんわり
明かりを灯しているような作品です。

取材・文：前田亜礼

藤原さくら (マジワラサクラ)

福岡県出身、22歳。父の影響で初めてギターを手にしたのは10歳。洋邦問わず多様な音楽に自然と親しむ幼少期を過ごす。高校進学後、オリジナル曲の制作をはじめ、少しずつ音楽活動を開始。地元・福岡のカフェ・レストランを中心としたライブ活動で、徐々に注目を集める。15年3月、EP『a la carte』でメジャー・デビュー。これまでに2枚のフル・アルバムを含む10作品をリリース。音楽活動以外にも、フジテレビ系月9ドラマ『ラウソング』でのヒロイン役やBSフジ『ボンキッキーズ』(現在は終了)のメンバーとして加わるなど、多彩な才能を発揮している。
<http://www.fujiwarasakura.com/>



写真プレゼント
応募方法はP.11をチェック!

LIVE

※詳しくはBEA-NETをご覧ください。

藤原さくら 弾き語りライブ
ひとりぼっちでもさみしく night at 熊本

11/9(金) 高瀬蔵

Sakura Fujiwara tour 2018 yellow

11/10(土) 福岡市民会館



[RELEASE] New EP

『red』9.19 ON SALE

SPEEDSTAR RECORDS 通常盤 ¥1,944 (tax in)

- 1. Lovely Night
- 2. また明日
- 3. NEW DAY
- 4. Dear my dear
- 5. うたって
- 6. クラクション

大好きなおうちごはん

「母が自営業なので、昔から主には赤ちゃんがずっと家族のごはんを作ってくれていたんですね。その中でも私の好物は、テールカレー。テールスープから仕込んで作るからめっちゃめっちゃ手間がかかっているんです。美味しく味をしみ込ませるために鍋を毛布でくるぐる巻きにして保温したりして。帰ると、時々作ってくれます」

突然の衝動

「東京で懐かしい日々を過ごしていると、ふと帰らなければ!って突然の衝動がやってくるんです。福岡の実家に帰ったら、そこには家族がいて、気分が落ち着きます。今年夏休みをとって帰省した時も、父と幼なじみと一緒に『ジュラシック・ワールド』炎の王国を録音したり、博多駅で買い物したり。あと、家族の合同誕生日会をみんなで開いて楽しかったです」



デビューから3年半。歌い手として成長を続けながら、多方面で活躍中のシンガー・ソングライター、藤原さくら。前作『a la carte』、そして2部作の構成で届ける続編『red』が完成し、全国ツアーを控えた彼女に、作品や近況について聞いた。

「中学生の時にショートカットにして以来、ずっと伸ばしていた髪なんですけど、一回セミロングにしたら、そこから弾みがあって」と、今年に入ってから長い髪を切り、少し大人っぽくボブスタイルに変身した彼女。昨年から心機一転、ピアノの練習も始めたという。気に入って弾いているのは、ウーリッツァーという電気ピアノだ。「ライブでピアノを弾いて頂いたこともある別所和洋さん(Asa no Osho)に教えてもらっているんです。ギターと同じく、ピアノもピエールズとか好きな曲を弾き続けていたら、自然とコードを覚えていって少しずつ上達してきた感じなんです。楽しくないと続かないですよ」と、ピアノでの作曲も簡単なコードを使って行うようになったとか。

「2017年の変化や成長も感じられる中、リリースした新作『red』は前作に引き続き、Yobananaをプロデュースに迎え、系譜として繋がるようにイメージして制作されたという。

「『red』を作っていく過程で、出す曲出す曲、想像以上の曲になって返ってきて、化学反応が生まれていく、mabanuaさんのアレンジが来てから『これってこういう曲だったんだ』って、そこから歌詞が湧き上がってきたりするんです。共同作業って面白いですね。『Dear my dear』は、「見、恋の歌っぱいなんですけど、実はずっと狙ってたギターを先に誰かに買われちゃったって歌なんです。受け取り方はさまざまだから、インタビュを読んでもらって解るくらいでいいのかな?」

制作期間中、「もう歌いたくない」といつか歌いながら作ったという曲が「うたって」。「やっぱり好きなんですよね」とくしゃっと笑う顔に、音楽への愛情が滲む。ラストの「クラクション」もまた、愛情の裏返しを表現した曲になった。「家族とかって無条件で愛してくるから、そんな怒ることじゃなかったな。ってことが振り返った

力が素晴らしいんですけど、最終的に、おかわりしてもいいでしょうか?って感じでお願ひしました(笑)。Yobananaさんは温かみのある打ち込みもお得意なんですよ。初夏に出した『a la carte』は、お別れの曲が多かったです。でも、ただ悲しい色だけじゃなくて、そこからまた何かが始まっていくような芽生えを思わせる、爽やかで新しい色づきのあるものになりました。そして『red』は、まだ夏が終わり切っていないような、でも少し肌寒くなってくる秋の季節にぴったりくるミニティーム・テンボな曲が多いんですね。今回はアコーディオンの音色も入って、心の奥にある大切なものがじんわり明かりを灯しているような作品に仕上がりました。2カ月という期間の中、急ピッチで作ったのも案外よくて、今の私がおのまま色濃く出ている作品です」

全6曲が収録された今作には、全国ロードショーで公開中の『若おかみは小学生』のテレビアニメと映画のための書き下ろし2曲を収録。「児童文学で、学校の図書室に置いてあった世代なんです。この間、上白石萌音ちゃんと映画を観に行ったら予告で流れたんです。そしたら「うわあ、懐かしい」って言うたので、「主題歌、歌ってるよ」って伝えたらびびりしてました(笑)」

主人公の明るさや可愛らしさを意識し、わかりやすい歌詞で作ったテレビアニメ主題歌『NEW DAY』。一方で劇場版主題歌『また』。心灯るさまざま愛が詰まったEPを携えて、迎えるツアー。タイトルは、『green』と『red』をブレンドすることでできる『yellow』。地元・福岡でのライブがトリを飾る。

「メンバーはOvalと、今回初めてコーラスを入れさせてもらうので歌にも広がり生まれるのではと思います。ライブもきれいな黄色になるようにリハを重ねているところなので、ぜひ来てください」

密度の濃い日々をひた走る、弱冠22歳の藤原さくら。現時点で思い描くビジョンについて最後に尋ねてみた。

「最近台湾や韓国でもライブをしたんですが、今までだと出会えなかったような人達と繋がることに感動したんです。サブスクリプションとかStreamingとかも含めて、音楽で心をひとつにできる時代って、ほんと感動的だなんて。世界中のファンに愛されている憧れのポール・マッカートニーのように、私もいろんな場所で歌いたい、デュエスもしてみたい。マルチでいろんなことができるアーティストになれたら嬉しいですね」

現代版ジャズロックを掲げ11年より活動するピアノ・トリオ、fox capture plan。変拍子を用いたりミニマルやエレクトロ、ポストロックを咀嚼したりのアグレッシブな音楽性でコアなファンを獲得していた彼らは昨年、ドラマ「カルテット」の劇伴を手がけたことで一気にリスナー層を開拓。CMやゲームへの楽曲提供など多方面での活躍も見せつつ、この9月に7thアルバム『CAPTURISM』を発表した。「今回は僕が、やりたい曲が明確にあった。ライヴのために書き下ろした『Greatest Blue』もすごく面白い曲が出来た手応えがあった。その流れで初期衝動的な楽曲を作りたい」と思いついた「Captivism」が出来、この2曲を新作に入れたいと強く思ったんです。リズムやテンポでの攻撃的な感じ、やっぱりfcpのサウンド感覚はこれだと思って再認識したことがあり、それを2人が汲み取って他の曲を出していかけてくれました。」(岸本)

結果「3人それぞれのアイデンティティが非常に反映された(井上)作品に。年1枚のアルバムと1クール(3ヶ月)1枚の劇伴」という多作でも独創性を失うことなく、持ち味であるテンションで攻撃的な楽曲の構築力をぐんと高めた。特に「レコーディングしながらほとんどアレンジが変わっていった」岸本は、「曲の中でもリズムがすごい変化して、壮大」(井上)、「ちょっと、変態な感じですよね」(カワイ)と口を揃えてその変貌ぶりを称えるのがラストの「Paradigm Shift」だ。

最後に録ったんですが、タイトル曲以上に『CAPTURISM』は、自分たちの音楽性を集約されている。など。fcpの「パラダイムシフト」(変革点)だ、という意志表示もあつたと語ります(岸本)。

結成当時の音楽的ビジョンにE.S.Tやアヴィシヤ・コーエンの名が挙がったことから彼らの根本に革新や挑戦の意欲が常にあるのは明らか。ピアノ・トリオという形態の自由度と可能性も含め期待は募るばかりだが先ずはレコ発ツアーをお見逃しなく!



New Album
CAPTURISM
Playwright
9.5 ON SALE

fox capture plan

結成7年、7枚目のアルバムが示唆する『CAPTURISM』の本質。

取材/文: 山崎聡美



写真プレゼント応募方法はP11をチェック!

LIVE!
詳しくは「BEA-NET」をご覧ください。
fox capture plan
CAPTURISM TOUR
10.27(土)
福岡Early Believers

fox capture plan
(フォックス・キャプチャー・プラン)

岸本亮(Pf)、カワイヒロ(Ba)、井上剛(Dr)により11年結成。13年リリースの2ndアルバム『BRIDGE』でJAZZ JAPANアワードとCDショップ大賞JAZZ部門賞を獲得し、その後もリリース作は軒並み高評価。今年は7月9日「コンフィデンスマンJP」劇伴を担当、メインテーマのセルアカカバーを今作に収めている。一人の作曲家や音楽家が担うことが多いサントラだが、彼らの場合は「3人各々の得意な曲調を活かして半手制」で楽曲を分担して作るそう。岸本曰く「4枚目のアルバムの頃には劇伴をやり始めていたんですが、その頃から作風が変わってきたり劇伴制作で得た気づきがダイレクトに反映されるようになった部分もあります。ライブやツアーも積極的に敢行し、大型フェスにも出演。福岡名物「中洲JAZZ」には今年まで3年連続出演している。」
<https://www.foxcaptureplan.com/>



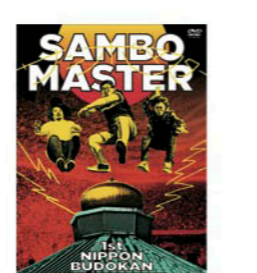
サンボマスター

《輝きだして走って》瞬間が生む、情熱の伝播と、音楽の循環。

取材/文: 山崎聡美



New Single
輝きだして走って
ビクター/Getting Better
NOW ON SALE



New DVD/Blu-ray
1st日本武道館
~そのたてものに用がある~
ビクター/Getting Better
9.12 ON SALE

昨年、アルバム『YES』にて、ロックのダイナミズムと生命衝動の極致を、最強にヒップなリアルな音で届けてくれたサンボマスターが、ニュー・シングル「輝きだして走って」をリリースした。今夏放送されたドラマ「チア☆ダン」主題歌である表題曲と、イメージソング「できっこないを」を、それぞれ収録した本作。同ドラマに登場するチアリーダー部のJETSが「できっこないを」を創部以来ダンス曲として使用していた縁から、年頭のTV番組で生演奏×ダンスのコラボが実現、それを見たドラマ制作スタッフの熱望を受けて、この曲が録音された。

「作るにあたって、脚本は読まなくていい、と仰るんですよ。こういうドラマを作りたいという自分たちの熱意を聞いて、そこでサンボマスターが感じたことを曲にしたものを聴いてみたい。」と(山口隆)。

「正直、武道館終わった後は、しばらく新曲はいらないと思ってたんです。アルバムとか新曲をひねり出す作業ってのはやっぱり、自分たちが空っぽになりすぎたら、『YES』は次の曲作れんのかってくらい絞りにしましたし、それが、不思議なもので、いろんなことが繋がって、いつかこんな新曲をまた生み出すことができた。『できっこないを』なんて8年も前の曲ですよ?それが、JETSの全米5連覇みたいな偉業の支えになつたんですよ。曲っていうのは、自分たちの手を離れた瞬間から、いろんな所でいろんな生き方をしているんだなっていうのを、あらためて知って、おまけにコラボしたTV放映の後に

あの曲が8年の時を経てチャート1位を獲得するとか、作った当時、予想もしてない。(笑)。(近藤洋)」「そうそう……うん、なんだよね、それを経ての『輝きだして走って』なんだよね。(山口)」「そこで、自分たちが、よりシンプルになったというか、人を、チアアップする精神に対して、なんかこう……純粹になれたよね。(近藤)」「だからもう、この歌詞以上のこと言えないっていうか(笑)。ただ、結成当時じゃないの気持ちに戻って作りたいっていう感じが、すごいあるのは確かですね。(山口)」「今作について伝えるのは、二人のこの会話が全てだと思う。サンボマスターの根幹にある情熱の伝播と、音楽の理想的な循環。それがどれほど尊く、どれほど爆発的なエネルギーを生むかを、彼らは証明してくれた。そして、同じ循環が彼らのライヴにはいつだってある。

「ライヴやっていると、皆の心の動きが、空間に滲み出てるんです。プワアアア、本当に目に見えるように空気が動く。僕らが動かしてるっていうより、彼らの音楽と一緒に皆の心が動くことよって生まれるもので、それはあなたが僕らの音楽に参加してくれたから。だから、ライヴとか音楽とかって、そういうものだって思いながら僕らは活動してるだけですよ。(近藤)」「うん。そこから、僕らも力をもらって活動できている、のは、間違いない。(山口)」「論より証拠。来る福岡公演にて『輝きだして走って』瞬間を共に。

LIVE!
詳しくは「BEA-NET」をご覧ください。

サンボマスターワンマンツアー2018
~輝きだして走って~
11.23(金・祝) 福岡DRUM LOGOS
THE GREAT SATSUNIMANIAN FESTIVAL 2018
10.7(日)、8(月・祝) 10.8(土) 出演!
鹿児島市桜島多目的広場&溶岩グラウンド

サンボマスター
山口隆(明&ギター)、近藤洋一(ベース&コーラス)、木内泰史(ドラム&コーラス)による3ピース・ロックバンド。00年結成。3年余りのインディーズ活動後、03年メジャーデビュー。同年12月、1stアルバム『新しき日本語ロックの道と光』をリリース。以降、これまでにオリジナルアルバム9作を発表。最新作は『YES』。メッセージ性の強いストレートな歌詞と、ファンクやソウルからの影響を感じさせる多様なロックサウンドで、老いも若きもブルースマンもパンクもノックアウト。全国各地へのツアーを定期的に敢行し、大型フェスではヘッドライナークラスを飾る。17年12月には初の日本武道館公演を大成功に収めた。
<http://www.sambomaster.com/>



New Single
Make my story
Ki/oon Music
NOW ON SALE

New Album
Montage
Ki/oon Music
11.14 リリース決定!

Check it out!
『Wonder』(M-3)に仕掛けアリ!
「今、8曲完結の物語を書いて、『Wonder』はその2話目です。1stの『Aw』世界について6話目で、2ndの『W』オライオンが3話目。物語はじまりから結末まで全部決まってる。それを断片的に出して、8曲終わった時点で全部が繋がっている試み。それぞれの曲に伏線があったりトリックがあったり。残りは今後アルバムにも収録されるので、楽しみにして下さい!」

Lenny code fiction

LIVE!
Lenny code fiction LIVE TOUR 2018-2019
1.19(土) 福岡DRUM SON

Lenny code fiction
(レニーコードフィクション)

目指すは《全曲王道》!
“ヒロアカ”抜擢の新世代バンドに注目必至!
取材/文: 山崎聡美



片桐航(Vo.Gt)、kazu(Ba)、ソラ(Gt)、KANDA(Dr)による4ピース。滋賀出身。14年に前身バンドより現バンド名に改名。16年より現体制となり、同年8月シングル『Key-bring it on, my Destiny-』でメジャーデビュー。4枚目のシングルである今作の表題曲『Make my story』はTVアニメ『僕のヒーローアカデミア』OPテーマ。機嫌にも構築されたメロディアスかつキャッチーな楽曲に加え、エネルギー溢れるライブパフォーマンスも魅力。サウンドプロデュースはONE OK ROCKも手がけるakkin。
<http://www.lennycodfiction.com/>

LIVE / PICK UP
モーモールグァン
tour 2018「Yeahhh!!! ムチャレヤがって」
【福岡】対バン: 熊本B.9 VZ
【黒崎】対バン: 首狩りDolls
【鹿児島】熊本ワンマンオープニングアクトあり

10月21日(日) 福岡Queblick
11月17日(土) 黒崎MARCUS
11月23日(金+祝) 鹿児島SRホール
11月25日(日) 熊本B.9 VZ

一度聴いたら離れないファンキーかつパンク、ロマンティックかつ刺激的なバンド・サウンド、別にキュートな巧みで、高い確率性を誇るメロディ・センスに中毒者続出中! 9/26にミニアルバム「IMPERIAL BLUE」をリリース、約1年4ヶ月ぶりの最新作は、初のセルフプロデュース作品!

Yasei Collective
Live Tour 2018 "stateSment"
対バン: MADE IN HEPBURN

11月9日(金) 福岡ROOMS
11月10日(土) 熊本へいあのPLUS

全曲アメリカにてレコーディングを敢行した待望のニューアルバム「stateSment」を7月にリリース、タイトル通り「stateSment=アメリカ」にて新たな「statement」を現地の雰囲気そのままにパッケージ、今作を引っかけて10月から全国ツアーを実施。

jizue
New Album「ROOM」Release Tour
jizue x COLTECO
w/ COLTECO

11月16日(金) 福岡ROOMS

世界を舞台に活躍するポスト・ジャズ・ロック・バンド、jizue、国内に留まらず、カナダ、インドネシア、中国、台湾など、海外にも進出。その圧倒的な演奏力が高い評価を得ている。元とせも参加した2年ぶり6枚目のフルアルバム「ROOM」をこの夏に発表。ツアーは各地異なるゲストバンドを迎えて開催される。

ミオヤマザキ
ワンマンスレック2018「diffusion」

11月24日(土) 福岡DRUM LOGOS

Vo.mioによる「男性は心拍数が上がり、女性は皆共感する」恋愛の険を描いた歌詞と、そのライブパフォーマンスにより「ミオラ」と呼ばれる熱狂的なファンを獲得。今最も注目を集めている4人組バンド。10月より開催するツアーは国内15か所+台湾&香港での開催も決定。

BEA公式アカウントも要check!
▶ Twitter @beafx
▶ facebook f/BigEarAnts

ある偏愛の、彼方から。

メインストリームからアンダーグラウンドまで、各種メディアや実際の街を巡遊する中で見つけた、さまざまな「偏愛」対象を紹介いたします。

35 いっそ「平成」の次は「平和」で、どらっすか?

なかしまさきおり ©copywriter/music relater/green consumer. 音楽を中心に「聴く、書く、読んでみる」を軸に活動中。『平和』について、すずきは「教会音楽のような荘厳さがありつつ、決して大げさではない温度感が、平和という願いの、一つの在り方に近いのかも」と出来上がった今、思います。とコメント。余白が多い分、さまざまなアレンジが楽しめるのでワクワク!

「目を見ることをたのしむ。耳は聴くことをたのしむ。ここは感じることをたのしむ。どんな形容詞もなしに。」と『静かな日々』で謳った福岡県出身の詩人・長田弘。最初に触れたのは中学生だったが高校生だったか。誰もが理解できるやさしい言葉で日常を綴る温かい眼差しを持った詩人だったと記憶する。エッセイ、評論なども試験問題などによく使われていたし、「平和とは(平凡きわまりない)一日のことだ。」と綴る『なくてはならないもの』や、大人になってから読んで「ああときかもしれない」、今でも勇気や励ましを貰い続けている偏愛なる彼の代表作。そんな

長田弘の眼差しに近いものをここ数年、強く感じる人がいる。BUGY CRAXONE・すずきゆきこだ。彼女とこの詩人について話をしたことはまだないし、知っているかどうか分からない。だが、長田と同じく、生きることの真ん中にある「日常」の大切さ。その大切な日常を「維持」していくための心の在り方を彼女は歌う。例えば、最新アルバム『ふあいとSONGS』の6曲目『平和』には、こんな箇所がある。<全員でさだ/全員みかただ/全員たにんだ/全員のちだ><だって正義よりも平和だよ>。この曲は、賑やかに声を合わせる他の曲のコーラス・ア

レンジとは違って、極めてシンプル、かつ、控えめだけど、しっかりと自己主張のある空間デザインが施されている素晴らしい楽曲。しかも、ラストに向かうに連れ、徐々に増していくアンセム感など、「音源としての細やかな工夫」がライブでは、どう変換されていくのか?そこも非常に気になる曲となっている。そんな「平和」も入ったBUGY CRAXONEの最新作。いいなと思った方は是非、長田弘さんの詩/エッセイ/ガイド本なども読んでみて下さい。きっと彼らの曲にも通じる大事な何かがある、そこにはあるはず?では、また来月!

今月の○○!! 第59回
feature of the month

毎月、お題に沿っていろんなものをpick up! 普段知ることのない、あの人のあんな部分やこんな部分も見えてくる! もしかしらたら、あなたとの意外な共通点が見つかるかも...!!

編集部K	編集部M	編集部E	BEAスタッフH
<p>ジャック買ったCD</p> <p>Bjork 「Homogeny」</p> <p>当時衝撃だったけど、その後見方がどんどんよくなって、再発の新作のジャック写も面白かった。</p>	<p>NIKAKOI 「SESTRICHKA」</p> <p>物思いなおっさんはニコイ本人やっつ。</p>	<p>Front Ferdinand Franz Ferdinand 「Franz Ferdinand」</p> <p>昔はよくジャック買っていて、その中でも1番好きだったCD。</p>	<p>ベック 「Mellow Gold」</p> <p>多分ものすごい電脳オルタナ系と違って買ったと思う。</p>
<p>今年中に済ませたいこと</p> <p>「実家帰省」</p> <p>あと何回観に会えるか計算するWEBサイトで試してみたいけど、算きの数字だった。</p>	<p>「おひとりさま」</p> <p>そうは言っても、ご縁ですから。</p>	<p>「エアコンのフィルター掃除」</p> <p>冬が来る前にはとほざつて思っている。冬が来る前にはとほざつて思っている。</p>	<p>「大掃除」</p> <p>もう何年も掃除し続けている気がする。誰か手伝ってほしい...</p>

今月のプレゼント 絶対欲しいもの! 7品/品!!

「サイン入り写真」各1名様

Dコース Lenny code fiction
Bコース サンボマスター
Eコース きのご帝国
Cコース fox capture plan
Aコース 藤原さくら

応募方法/下記①~⑥をご記入の上、ハガキまたはe-mailにてお送り下さい。(10月1日消印有効)

①希望商品 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥e-mail
⑦BEA CLUBの方は会員番号 ⑧最近行ったコンサート
⑨好きなアーティストやライブレポート、その他ご意見・ご感想

ハガキ/〒810-0022 福岡市中央区薬院2-10-10 BEA
e-mail/beavoice@bea-net.com
共に「ビーボイス9月号プレゼント係」まで

mabanua
tour 2018 "Blurred"

11.1 thu FUKUOKA BEAT STATION
open 19:00 start 19:30
スタンディング ¥4,000(ドリンク代別)

チケット発売 10.6(±)10:00

Ovallのドラマ〜&シンガーの他、プロデューサーとしての顔を持つmabanua、6年ぶりのソロアルバム「Blurred」をリリース。バンドメンバーとしてOvallのShingo Suzuki、関口シンゴも参加。

Mini Album
MAKUAKE

eill
MAKUAKE

15歳からジャズ・バーで歌い始めた経歴をもつ新鋭シンガーソングライターの1stミニアルバム。PEACH JOHNのCMソングや韓国ヒップホップシンガーとのコラボでも活躍。キャッチーなヴォーカルが魅力のアーバンポップ。(前田豊礼)

Album
TENDRE
NOT IN ALMIGHTY

ベーシスト、マルチプレイヤー、プロデューサー等多才に活躍する河原太郎のソロプロジェクト初フルAI。新世代ジャズやネオソウルをグルーヴィンに、メロウにポップスへと昇華する手帳、爽快感と陶酔感のバランスが絶妙。(山崎聡美)

Album
TOTALFAT
CONSCIOUS + PRACTICE

TOTALFAT
Conscious+Practice

「世の中に訴えかけたいことを音楽に込める」。そんなパンクの原点を見つめ直した上で、さらなる「進化」を目指す最新盤。未発のLIVE定番曲「Broken Bones」を含む収録の39分。是非、大音量で聴き倒して! (なかしまさきおり)

Album
WHAT A WONDERFUL WORLD

堀込泰行
What A Wonderful World

KIRIN JI20周年ライブへの出演も間近。待望の2作目は、高倉好位置や田中潤(GENTOUKI)をプロデューサーに迎え、軽快なポップスからR&B、ホーリーなバラードまでも活躍。キャッチーなヴォーカルが魅力のアーバンポップ。(前田豊礼)

Album
奇妙礼太郎
More Music

奇妙礼太郎
More Music

田淵徹、吉田省念との共同制作で紡がれたソロ2作目。ソウル、ファンク、ブルース、マヌッシュ、ロックンロール...豊かな音楽要素が彼の歌に輝く静謐な世界に今作も陶酔必至。2/16(土)は日本福音ルーテル博多教会でライブ! (前田豊礼)

Album
Age Factory
GOLD

Age Factory
GOLD

戦う人間のために音楽を...結成以来、我が道を貫き続ける奈良発3ピースの最新盤。無骨で雄雄、轟音なのに泣ける。同世代のみならずアラフォー世代の心をも刺す、強烈なオルタナ/ハードコア・ゾーンに、今後とも要注目。(なかしまさきおり)

Album
HORO
2018 SPECIAL LIVE

小坂忠
HORO 2018 Special Live

小坂氏の代表作にして日本の名盤「HORO」(75)が今年3月、ライブで蘇った。齢70、闘病を経ての完全再現を完全収録。妙味豊かな歌はもはや彼のソウルそのもの。ファンキーさが加味されたバンド感も痺れる。(山崎聡美)

Album
青葉市子
qq

青葉市子
qq

「こつこつみんなで作ってきた」という6thアルバムは、静と仰く山田雅巳のカヴァーを含む全10曲。クラシックギターとヴォーカルの響きが紡ぐ静謐な世界に今作も陶酔必至。2/16(土)は日本福音ルーテル博多教会でライブ! (前田豊礼)

Album
髪
STRAWBERRY ANNIVERSARY

髪
STRAWBERRY ANNIVERSARY

髪の名詞でもあるエッジの効いたギター・サウンドはそのままだと、ことん踊れるダンス・ナンバーから叙情的なロックバラードまで、どこを切ってもこれぞ髪。な唯一無二の作品が完成! 今なおシーンの最先端を突っ走る瑞々しさに溢れている! (本誌編集部)

PERSOL 2018 パーソル クライマックスシリーズ パ 試合日程
~ホークスの2018年レギュラーシーズン最終順位によって対象試合日が変わります~

ホークスが2位の場合 **ファーストステージ**
レギュラーシーズン2位チーム vs レギュラーシーズン3位チーム
※レギュラーシーズン2位チームの本拠地で開催

第1戦 10/13(土) 第2戦 10/14(日) 第3戦 10/15(月)

ホークスが3位以下の場合 **ファイナルステージ**
レギュラーシーズン優勝チーム vs ファーストステージ勝者
※レギュラーシーズン優勝チームの本拠地で開催

第1戦 10/17(水) 第2戦 10/18(木) 第3戦 10/19(金) 第4戦 10/20(土) 第5戦 10/21(日) 第6戦 10/22(月)

発売日・料金等の詳細は公式サイトをご確認ください!

チケットのお求めは **カキチケット** および各種 **プレイガイド**・コンビニ・ヤフオクドームにて! 詳しくはホークス公式サイトへ!

お問い合わせ TEL.092-847-1006 営業時間 10:00~18:00
※ホークス主催ヤフオクドームナイトゲーム開催日は20:00まで
※上記のお問い合わせ番号からはチケットの購入はできません。